

8-4-12 港湾専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 港湾専門委員会の開催

専門委員会の開催：6回／年

WGへの参加：随時

(2) 施設研修会の開催

沖縄県の物流、人流拠点である『那覇港』と『那覇空港』のほか、国際クルーズ拠点港湾に指定され、世界シェアの約4割を担うクルーズ会社 Gr『カーニバル・コーポレーション plc』との官民連携により受入れ施設の整備が進められている『平良港（宮古島市）』、及び民間事業者がターミナル運営に参画し、コンパクトでも多彩なサービスを提供している『下地島空港（宮古島市）』の施設の整備状況や利用状況等を研修した。（現地参加者24名、オンライン参加者68名、プログラム番号202210140005、202210140006、202210140007）

a) 開催日：令和4年11月10日（木）～11日（金）

b) 場所：①那覇空港

：②那覇港若狭国際クルーズターミナル、同港総合物流センター、同港第2クルーズターミナル、同港浦添埠頭

：③西海岸道路（浦添）

：④平良港漲水地区 新旅客ターミナル、同港複合一貫輸送ターミナル、同港トゥリバー地区

：⑤下地島空港

c) 施設研修内容

① 物流・人流拠点として地域経済の活性化に資する那覇空港、那覇港の概要、事業計画紹介等

② 県内初のコンテナ専用岸壁の整備状況、物流機能の強化のため平成30年度に供用開始された総合物流センター（第1期）の概要

③ 島民の生活物資の受入れ、周辺離島への貨物の積み替え拠点の役割のほか、近年のクルーズ船受入れへの対応に取り組む平良港の概要

④ 日本で唯一のパイロット訓練用空港であった下地島空港の観光拠点としての活用

d) 説明者

① 内閣府沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所 嶋倉所長、平良工務課長

② 内閣府沖縄総合事務局 平良港湾事務所 照屋所長、島袋工務課長

オンライン配信の併用により、人数制限なく遠方からの参加も容易であることが評価された。

(3) 講演会の開催

港湾に関わる技術者の港湾技術研鑽を目的に有識者による講演会を開催した。（参加者113名
プログラム番号 202211250002）

a) 開催日：令和4年12月9日（木）

b) 会場：主婦会館プラザエフ（オンライン配信）

c) 講演内容、説明者

① 港湾分野における新技術開発

国立研究開発法人 海上・港湾・空港技術研究所 インフラ DX 研究領域 田中グループ長

② 港湾分野におけるブルーカーボン技術

国立研究開発法人 海上・港湾・空港技術研究所 沿岸環境研究領域 桑江領域長

③ 港湾計画の概要

国土交通省 港湾局 計画課 山本港湾計画審査官

(4) 照査特別 WG 活動への対応

港湾分野におけるエラー事例の収集と分析（新たに14事例を追加）、品質セミナー用のテキスト更新、オンデマンド配信した品質セミナーの講演収録へ対応した。

(5) RCCM 更新 CD-ROM 教材の見直し

「港湾及び空港」部門の RCCM 更新 CD-ROM 教材の専門技術内容と問題の見直しを実施した。

(6) 各課題に対する意見照会等への対応

当協会内の維持管理対策 WG や関連する協会（港コン協や設計士会）へ対応した。

2. 次年度の活動について

港湾施設研修会と技術講演会の開催や RCCM 教材更新、エラー防止検討や品質セミナーへの協力等の活動を予定している。

（港湾専門委員会委員長 横井 和幸）